

広報について

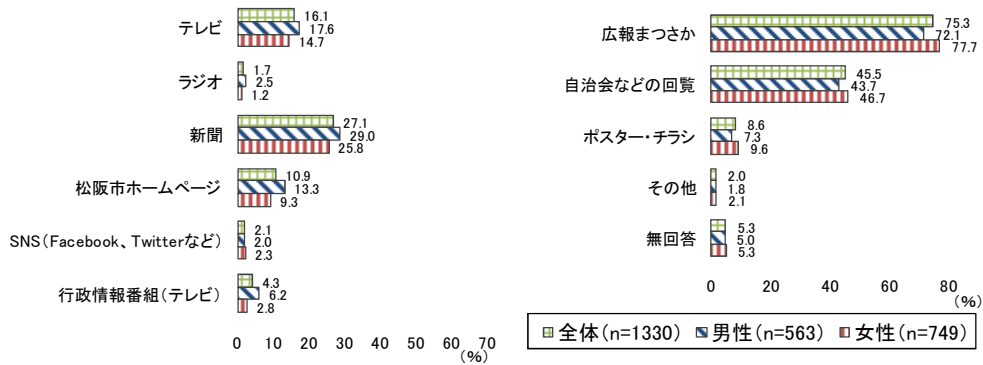
問 80 松阪市の情報を主にどのような方法で得ていますか。(〇は3つまで)

「広報まつさか」が75.3%と最も高く、ついで「自治会などの回覧」が45.5%、「新聞」が27.1%となっている。

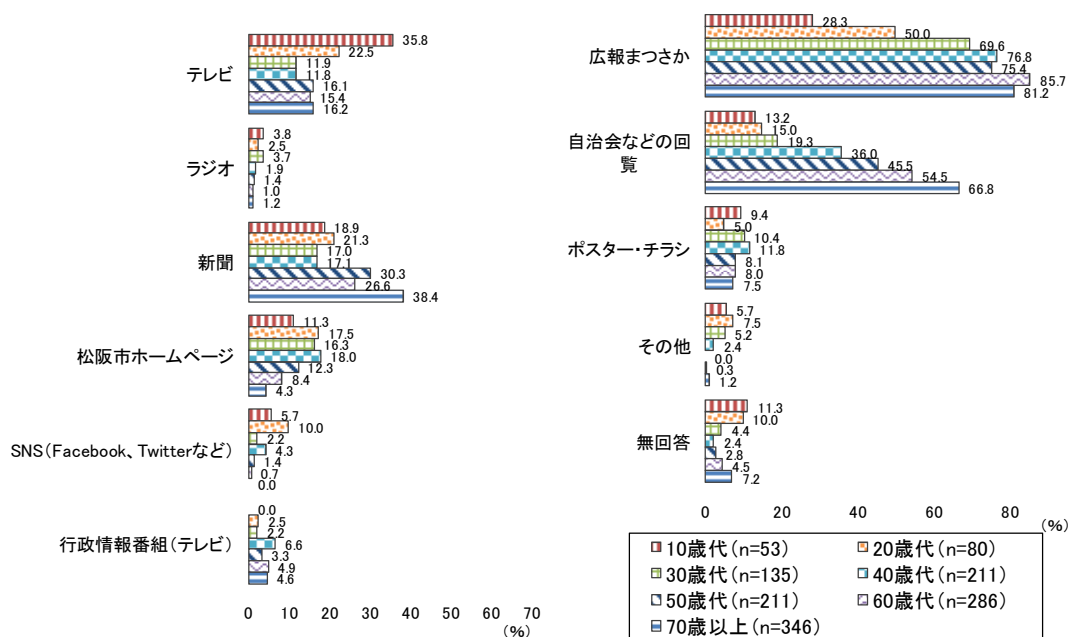
性別にみると、男性・女性ともに「広報まつさか」が最も高くなっているが、男性は女性に比べ5ポイント程度低くなっている。

年代別にみると、「広報まつさか」は30歳代以降で高くなっているが、10歳代、20歳代では50%以下となっており、相対的に低くなっている。「自治会などの回覧」でも年代が上がる程、割合は高くなっている。10歳代、20歳代の若い世代では「テレビ」が比較的高くなっている。

問80 市の情報を主にどのような方法で得ているか



問80 市の情報を主にどのような方法で得ているか



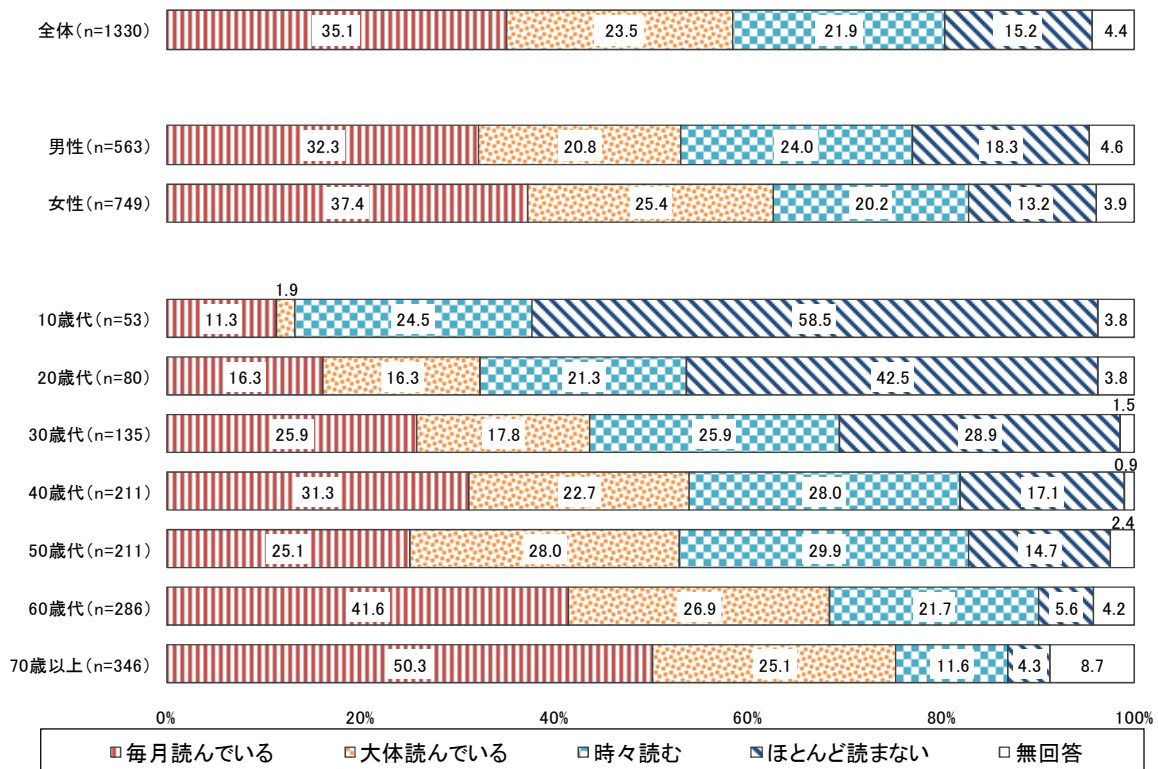
問 81 広報まつさかを読んでいますか。(〇は1つだけ)

「毎月読んでいる」が35.1%と最も高く、ついで「大体読んでいる」が23.5%、「時々読む」が21.9%となっている。

性別にみると、女性では「毎月読んでいる」「大体読んでいる」が男性よりも高くなっており、その合計の割合は男性よりも約10ポイント高い、62.8%となっている。

年代別にみると、10歳代では「ほとんど読まない」が最も高く、58.5%となっているのに対し、70歳以上になると「毎月読んでいる」が50.3%で最も高くなっている。

問81 広報まつさかを読んでいるか

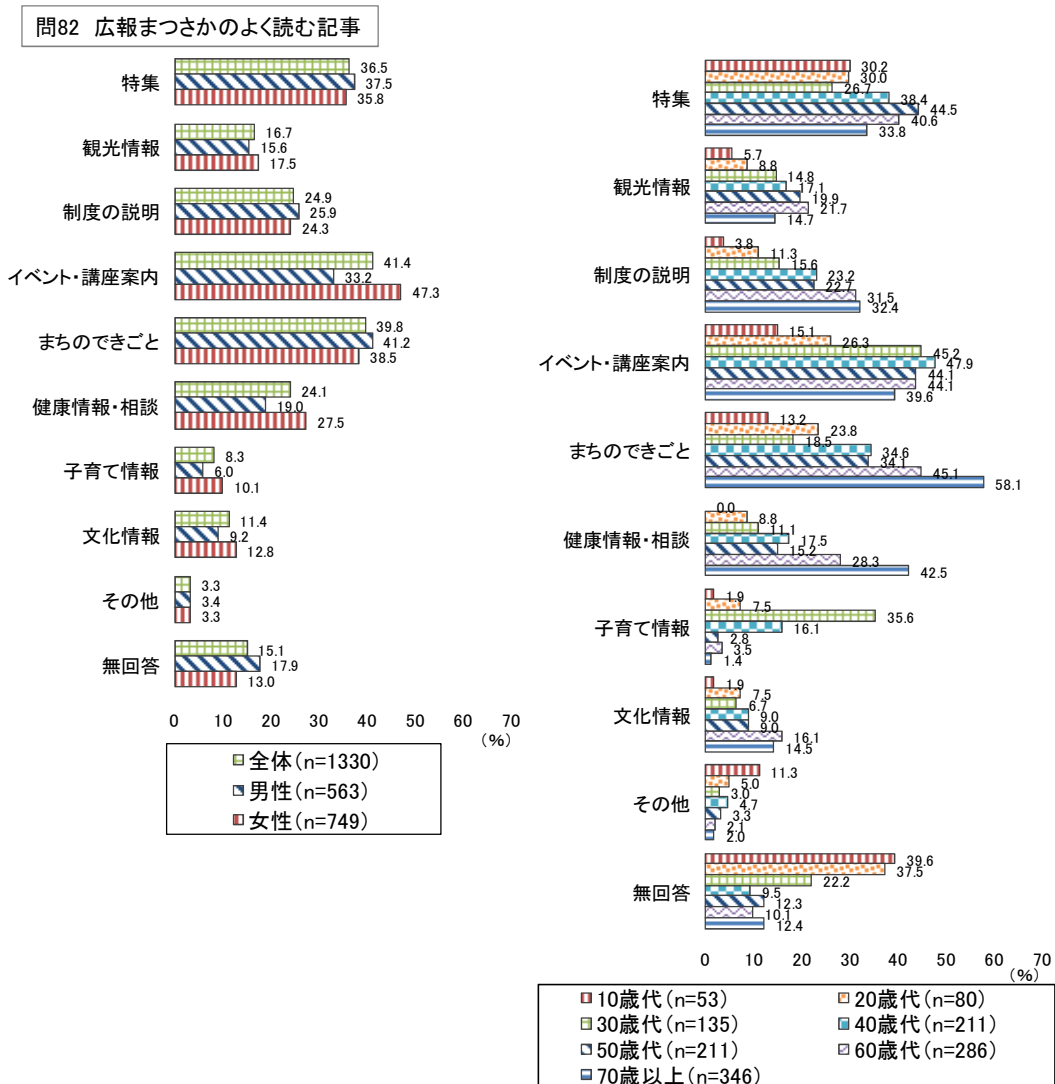


問 82 広報まつさかのよく読む記事を次のうちから選んでください。（〇はいくつでも）

「イベント・講座案内」が41.4%と最も高く、ついで「まちのできごと」が39.8%、「特集」が36.5%となっている。

性別にみると、男性では「まちのできごと」が最も高く41.2%となっている。女性では「イベント・講座案内」が47.3%と最も高く、男性よりも10ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、「イベント・講座案内」では30歳代から70歳以上で4割から4割半ばとなっているが、10歳代、20歳代では1割半ばから2割半ばと低くなっている。また、「まちのできごと」「健康情報・相談」では年代が上がるにつれて割合も増える傾向にある。



問 83 どのような記事や情報があると読みたいと思いますか。ご自由にお書きください。

設問	詳細分類項目		件数	構成比 (%)
問 83	1	グルメ・ショッピング	16	8.1
	2	観光・レジャー	30	15.2
	3	歴史・文化	11	5.6
	4	スポーツ・健康・医療・福祉	17	8.6
	5	子育て・教育・生涯学習	20	10.2
	6	生活情報・地域情報・雇用情報	30	15.2
	7	行政情報	25	12.7
	8	その他	48	24.4
	合計		197	

《主な意見》

「2. 観光・レジャー」

- ・地域ごとの特色のある取り組み、まつりやイベント情報。
- ・近くで行われる行事。
- ・まちのできごとや観光情報。

「6. 生活情報・地域情報・雇用情報」

- ・仕事情報、地域活性化の情報。
- ・身近な出来事。
- ・生活に役立つ記事。

「7. 行政情報」

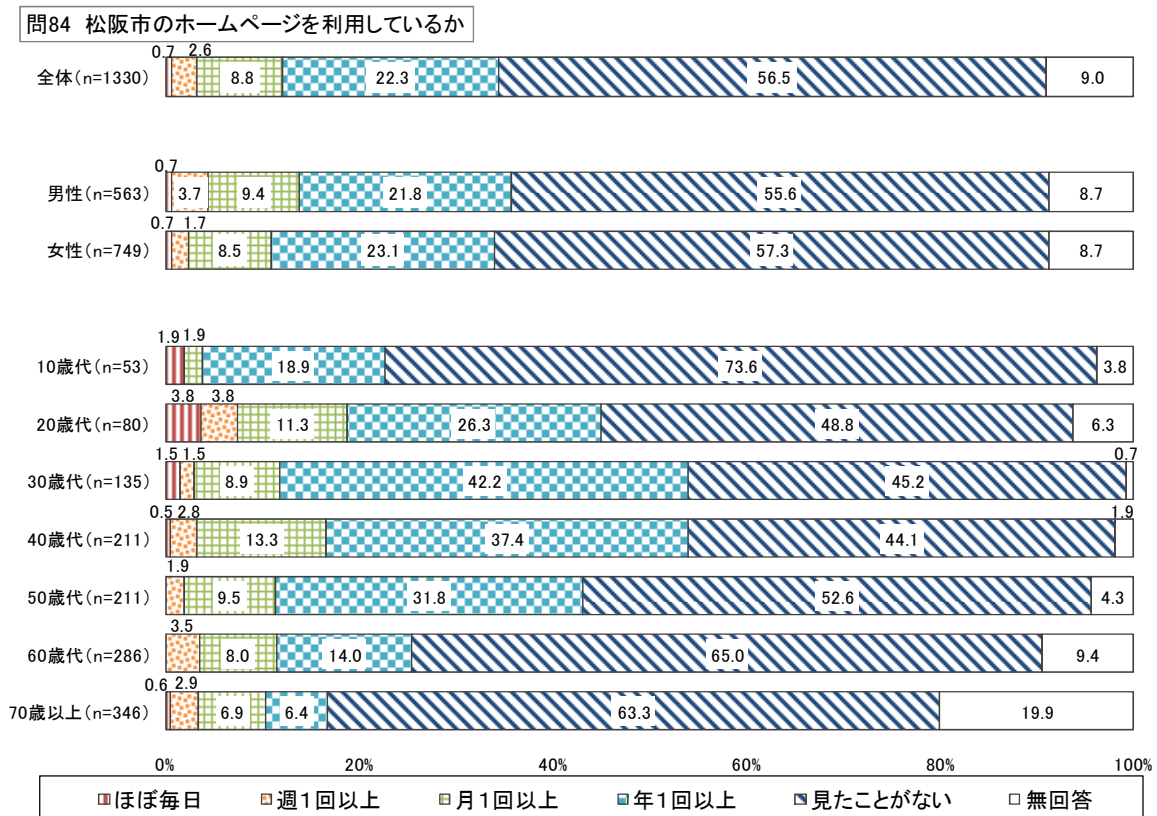
- ・市の制度や窓口の詳細情報。
- ・市議会で何を議論しているか、市内の様々の出来事。
- ・公共事業の紹介。

問 84 松阪市ホームページを利用していますか。（〇は1つだけ）

「見たことがない」が56.5%と最も高く、ついで「年1回以上」が22.3%、「月1回以上」が8.8%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「見たことがない」が5割半ばで最も高くなっているほか、概ね同様の傾向を示しており、性別による違いはみられない。

年代別にみると、10歳代、60歳代、70歳以上では「見たことがない」が最も高くなっている。30歳代、40歳代では「年1回以上」が他の年代に比べ高くなっている。



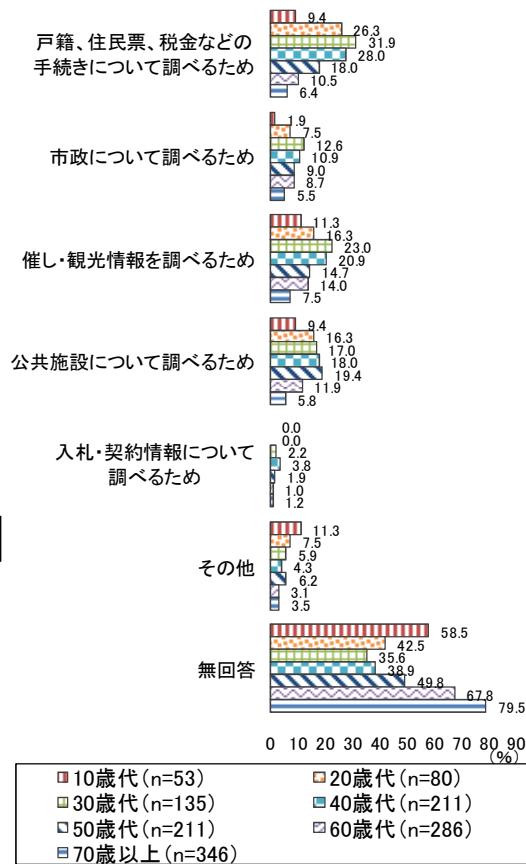
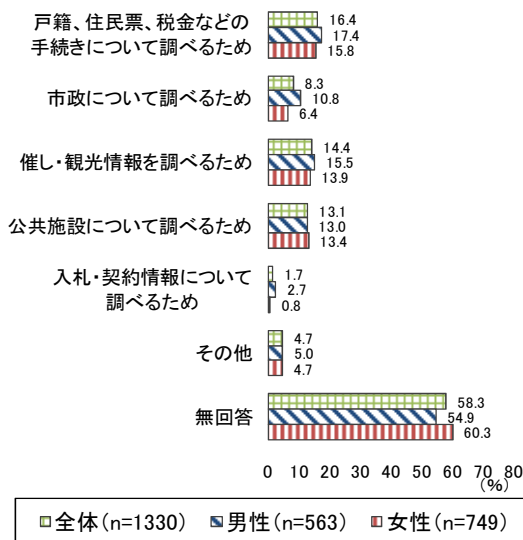
問 85 松阪市ホームページを利用する目的は何ですか。（〇はいくつでも）

「戸籍、住民票、税金などの手続きについて調べるため」が16.4%と最も高く、ついで「催し・観光情報を調べるため」が14.4%、「公共施設について調べるため」が13.1%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「戸籍、住民票、税金などの手続きについて調べるため」が最も高くなっている。また、男性では「市政について調べるため」が10.8%であるのに対し、女性では6.4%となっており、性別によって僅かだが差が生じている。

年代別にみると、「戸籍、住民票、税金などの手続きについて調べるため」は20歳代から40歳代で比較的高くなっている。

問85 松阪市のホームページの利用目的



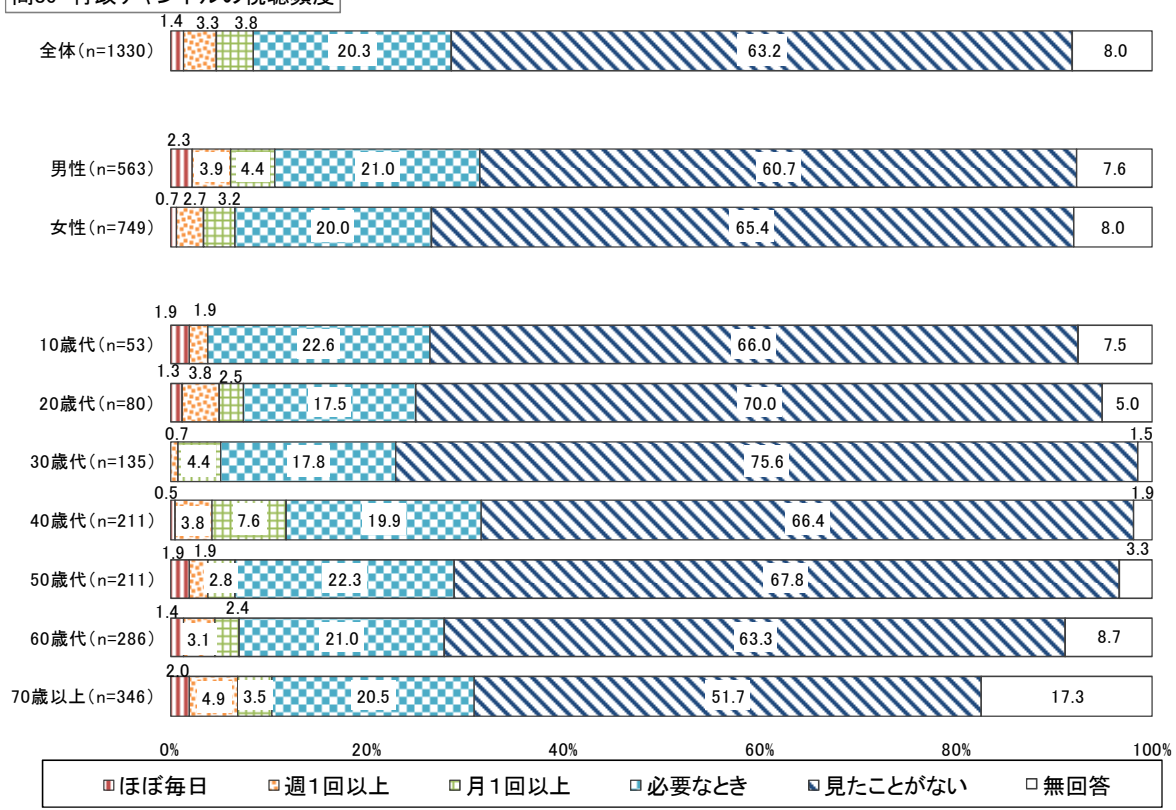
問 86 行政チャンネル（123ch）をご覧になったことはありますか。（〇は1つだけ）

「見たことがない」が63.2%と最も高く、ついで「必要なとき」が20.3%、「月1回以上」が3.8%となっている。

性別にみると、女性では「見たことがない」が男性よりも5ポイント程度高くなっており、65.4%となっている。男性では定期的に見ている（「ほぼ毎日」「週1回以上」「月1回以上」を含む）人が女性よりも高く、1割を超えている。

年代別にみると、20歳代、30歳代では「見たことがない」が高くなっており、いずれも7割を超えている。一方で見たことがある（「ほぼ毎日」「週1回以上」「月1回以上」「必要なとき」）は、40歳代、70歳以上で高くなっており、いずれも3割以上となっている。

問86 行政チャンネルの視聴頻度



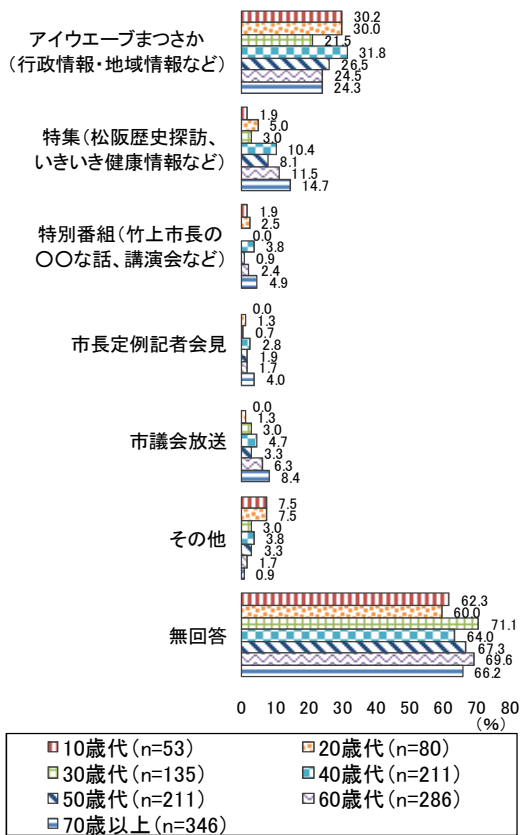
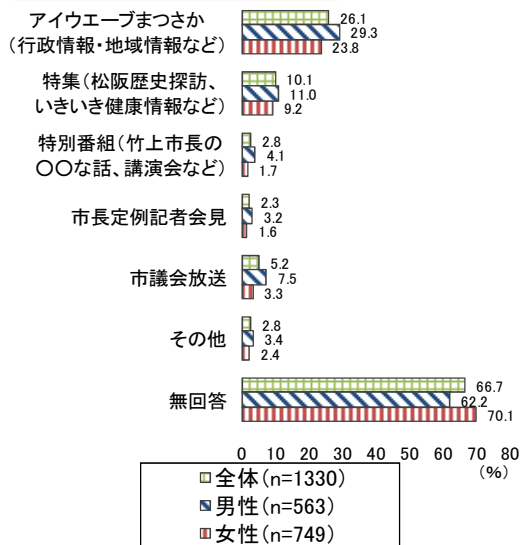
問 87 ご覧になった番組をお聞かせください。(〇はいくつでも)

「アイウエブまつさか(行政情報・地域情報など)」が26.1%と最も高く、ついで「特集(松阪歴史探訪・いきいき健康情報など)」が10.1%、「市議会放送」が5.2%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「アイウエブまつさか(行政情報・地域情報など)」が最も高くなっているが、男性の方が女性に比べ5ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、10歳代、20歳代、40歳代で「アイウエブまつさか(行政情報・地域情報など)」が他の年代よりも高くなっている。また、「特集(松阪歴史探訪・いきいき健康情報など)」は若い年代よりも年代が高い方が割合も比較的高くなっている。

問87 行政チャンネルの視聴番組

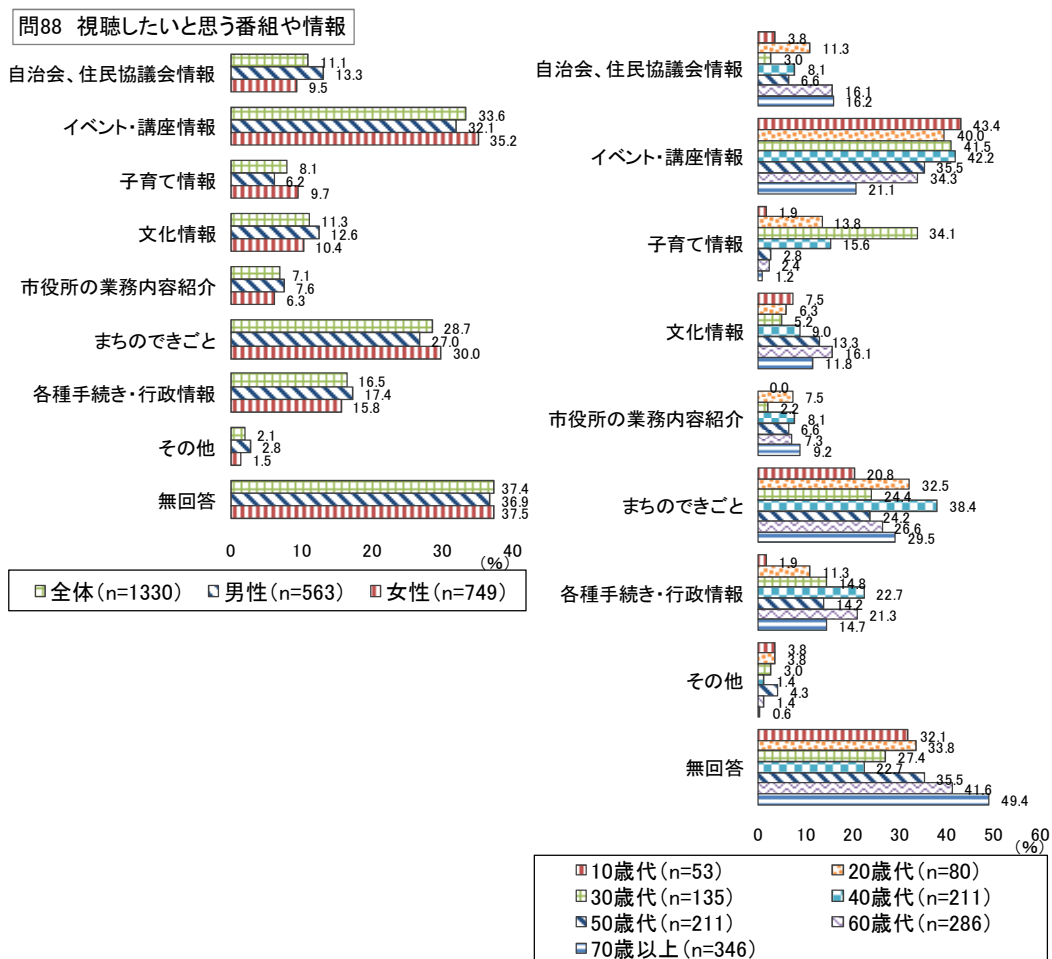


問 88 行政チャンネルでどんな番組や情報があれば視聴したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「イベント・講座情報」が33.6%と最も高く、ついで「まちのできごと」が28.7%、「各種手続き・行政情報」が16.5%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「イベント・講座情報」が最も高くなっているが、女性が男性を僅かだが上回っている。

年代別にみると、「イベント・講座情報」が10歳代から40歳代までで4割を超えているが、50歳代以降徐々に減少していき、70歳以上では21.1%と低くなっている。



問 89 番組に対するご意見があれば、ご自由にお書きください。

設問	詳細分類項目		件数	構成比 (%)
問 89	1	番組の内容について	15	48.4
	2	番組の視聴の仕方について	2	6.5
	3	番組の周知について	5	16.1
	4	その他	9	29.0
	合計		31	

《主な意見》

「1. 番組の内容について」

- ・地域の情報などに興味があります。
- ・行政の内容を分かりやすく知りたい。

「2. 番組の視聴の仕方について」

- ・行政チャンネルをどうやって見るのか分からない。(操作方法)。

「3. 番組の周知について」

- ・番組があることも知らなかった。
- ・良く知らないからもっと PR すべき。